

令和2年10月25日

バスケットボール部顧問 殿

東京都高等学校体育連盟定時制通信制部
バスケットボール専門部
部長 樋口 博文

定時制通信制部バスケットボール専門部 選抜チーム活動 実施要項

1 目的

- ①定時制通信制部バスケットボール専門部（以下、本専門部）全体のバスケットボールの技術向上を目的とする。
- ②活動を通して、他校の生徒、顧問との交流を図り、バスケットボールを共に楽しむ関係を広げる。

2 対象

- ①日本バスケットボール協会競技者登録を済ませている生徒（必須）。
- ②秋季大会(総合体育大会)に参加したチームから、選考会議（第1, 2次）を経て、選出された生徒（男子30名、女子15名、程度）。
- ③第1次選考会議で選出されなかったが、顧問の推薦を受け、本専門部が認めた生徒。その際には、事務局にご連絡下さい。11/4(水)まで受け付けます。
- ④チーム事情により参加はしていないが、顧問の推薦を受け、本専門部が認めた生徒。

3 選考方法

上記〈2 対象〉の生徒について、下記〈4 選考基準〉を基に選抜会議（第1, 2次）を設け、決定する。会議終了後、該当選手に顧問を通して、封書の送付にて連絡をする。

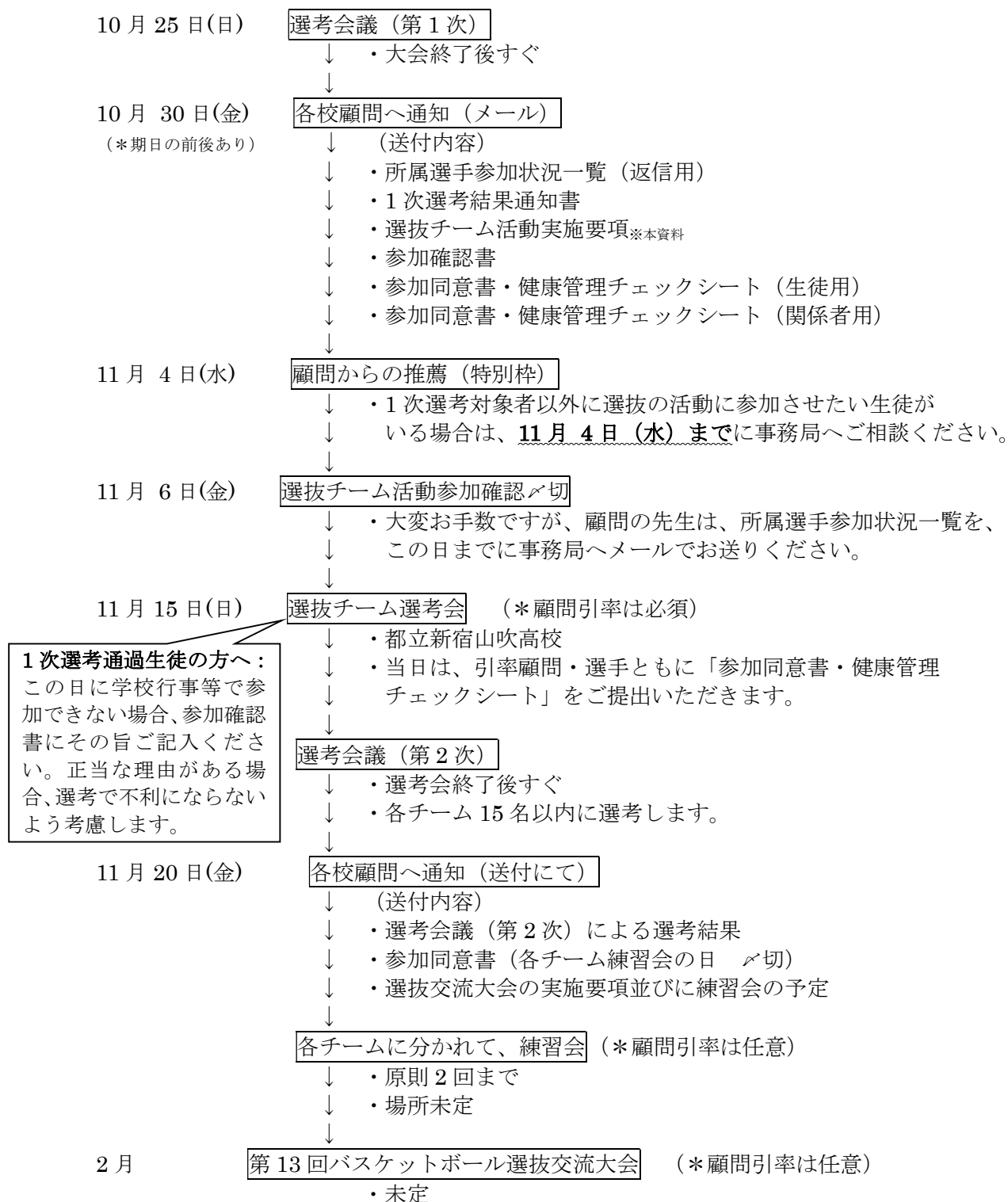
4 選考基準

- ①選抜チームに選考されるバスケットボールの技能を有している生徒であること。
- ②バスケットボールが大好きな生徒であること。
- ③練習や試合において指示を聞くことができる生徒であること。
- ④選抜チームの活動にスケジュールがあう生徒であること。

5 その他

- ①ケガなどの対応
 - ・11月15日(日)は合同練習会の形式をとるため、学校管理下となります。顧問引率が必ず必要です。
 - ・それ以降は、計画に基づき、選抜された選手に短期の保険をかけて対応します。2次選考に選ばれた選手には、顧問を通して保護者から参加同意書を提出してもらいます（※切は別途通知します）。保険料は事務局で負担します。
- ②コーチなどスタッフの決定
 - ・大会の勝ち上がり、学校の所在地を考慮し、本専門部役員並びに各校顧問から決定する。顧問の先生には選抜チームスタッフをお願いすることがあります。
 - ・コーチを決定し、そのコーチがアシスタントコーチ、マネージャーなどを依頼する。
- ③男子チーム分け基準
 - Aチーム：23区（新宿、中野、杉並、世田谷区を除く）
 - Bチーム：多摩地区（新宿、中野、杉並、世田谷区を含む）
- ④大会時ユニフォームについて
 - ・選抜ユニフォームを利用する。
 - ・背番号は選抜チームの中で決定し、通し番号(4～18)を使用する。

6 選考会議から選抜交流大会までの流れ



- * 第1次選考通過選手及び保護者にも、この要項を印刷してお渡しください。
- * 第13回選抜交流大会は「2020～バスケットボール競技規則」に則って行います。
- * お問い合わせはメールにてお願い致します。

【問合せ先】 東京都高体連定通制部バスケットボール専門部 事務局
都立新宿山吹高等学校 定時制内 岩崎 謙
E-mail : tokyo@tt2bb.com